

2018年2月28日

各位

株式会社 三井住友銀行

社会医療法人財団大和会に「SMBCなでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、社会医療法人財団大和会（理事長：大野 秀樹）に対し、「SMBCなでしこ融資」を実施致しました。

「SMBCなでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、社会医療法人財団大和会に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、社会医療法人財団大和会では、以下のような取組と実績を有しておられます。

パート、アルバイトの正社員への転換制度、派遣社員からの採用制度を就業規則にて明文化して従業員に周知し、2016年度で32名、2017年度で22名の転換と採用を実現。

各診療科で幅広く女性医師を採用し、育児中は週4日勤務でも常勤医師とすることや、当直を免除する等の施策を通じて従業員の子育てを支援。

柔軟な働き方の実現に向けて、育児のための短時間勤務制度を導入。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、以下2点を宣言しておられます。

- ・女性が産前産後等でも就職継続ができるよう、継続して雇用環境等の整備を行う。
- ・特定部署での女性の応募者を増やす。

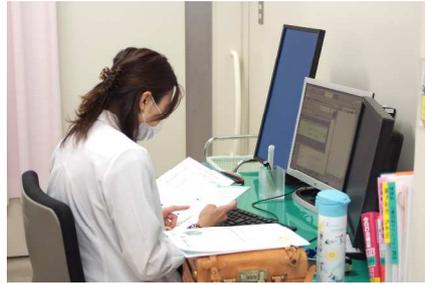
また、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下2点をコミットしておられます。

- ・2020年3月末までに女性の全職種の平均離職率を11%から10%に減らす。
- ・2020年3月末までに運営する2つの病院で、放射線科の女性技師の割合を40%以上に増やす。

三井住友銀行では、「SMBCなでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



東京都女性活躍推進大賞
授賞式の様子



様々な制度の導入を通じて
女性医師の子育てを支援

() “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。